

鳥取県の農業改良普及活動

～平成26年度 活動事例集～

平成27年11月

鳥取県農林水産部農業振興戦略監とっとり農業戦略課編

目 次

ページ

(概要版、詳細版)

- 1 鳥取県内の「コシヒカリ」品質向上対策に係る智頭町をモデルとした普及活動の展開
〈とっとり農業戦略課研究・普及推進室 高木瑞記磨〉……………1、9～ 16
- 2 青刈トウモロコシの増収と品質安定を目指した生産技術支援
〈鳥取農業改良普及所 大井善臣〉……………2、17～ 19
- 3 ナシ新品種の導入、特にジョイント仕立て栽培の推進による産地の活性化
〈八頭農業改良普及所 中嶋 晃〉……………3、20～ 24
- 4 「三朝^{かんのくら}神倉大豆」の生産安定と特産品育成への支援
〈倉吉農業改良普及所 難波唱子・吉田昌美〉……………4、25～ 28
- 5 飼料用トウモロコシ栽培技術の向上
〈東伯農業改良普及所 徳田達也〉……………5、29～ 31
- 6 新たな力で弓浜農業未来づくり(若手白ネギ農家支援)
〈西部農業改良普及所 伊垢離 孝明〉……………6、32～ 35
- 7 尿素葉面散布及び摘心技術導入による大山町産大豆の安定生産
〈西部農業改良普及所大山普及支所 吉田崇史〉……………7、36～ 38
- 8 「日南トマト」に対する普及活動
〈日野農業改良普及所 小谷和宏〉……………8、39～ 41